

# 令和4年度(第77回)国民体育大会剣道競技宮城県予選会 成年男子・成年女子の部大会要項

- 1 主催 (公財)宮城県スポーツ協会 宮城県教育委員会
- 2 主管 一般財団法人宮城県剣道連盟
- 3 期日 令和4年6月26日(日)午前9時00分開会
- 4 会場 宮城県第二総合運動場(宮城県武道館)  
仙台市太白区根岸町15-1 電話 022-249-1216
- 5 参加資格 (1)日本国籍を有していること。  
(2)選手は本県剣道連盟に令和4年4月30日以前から引き続き所属している者であること。  
(3)成年男子の部25歳未満、成年女子の部30歳未満に参加する選手は、平成16年4月1日以前に生まれた者で、その所属は、県内の居住地又は勤務地の何れかとする。大学生は県内の大学に在学している者、県内の高等学校、中学校を卒業した者とする。  
(4)年齢の区別起算は令和4年4月1日を基準とし、成年男子の部25歳未満、25歳以上、35歳以上、45歳以上、55歳以上。成年女子の部は、30歳未満、40歳未満、40歳以上とする。但し、成年男子の部55歳以上と成年女子の部40歳以上は【(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ1、公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者】
- 6 参加料 1人1,000円とし、大会当日受付にて納入すること。
- 7 竹刀検量 検量を行う。(別紙参照のこと。)
- 8 試合方法 (1)全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法)に記載の試合方法による。  
(2)年齢区別にトーナメント方式とする。参加人数によりリーグ方式とする場合もある。試合時間は5分、3本勝負とする。勝負の決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は、3分区切りで勝敗の決するまで行う。
- 9 日程 (1) 受付・開館 8:00～ (4) 開会式 9:00～  
(2) 審判会議 8:30～ (5) 試合  
(3) 選手打合せ 8:50～ (6) 閉会式
- 10 表彰 第1位から第3位まで表彰する。
- 11 申込方法 所定の申込書に記入し、各市郡連ごと下記の宛先に送付すること。  
〒982-0845 仙台市太白区門前町2-1  
(一財)宮城県剣道連盟事務局宛  
Tel.022-746-8461 Fax022-746-8462 メール info@miyagi-kendo.com
- 12 申込期日 令和4年6月16日(木)必着
- 13 その他 (1)災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。  
(2)出場選手は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従い鼻と口を確実に覆う面マスク及び口元を覆うシールドを着用すること。  
(3)別紙「参加上の注意事項(必読)」を熟読し、当日、検温の上「参加者確認票」に記入し受付に提出すること。発熱や体調不良等の項目に該当の場合は参加できません。過去10日以内に県外からの移動があった場合は健康記録表に記入してください。  
(4)別紙「剣道用具確認証」を竹刀検査時に提出すること。  
(5)今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会が中止又は試合方法が変更になることもありえますので、ご承知おきください。  
(6)提出書類は宮城県剣道連盟ホームページからダウンロードできます。  
(7)参加選手は、紅白の目印(全長70cm幅5cm)を持参すること。  
(8)参加選手は、市郡名もしくは所属名(横書き)と姓(縦書き)を記した布製の名札を垂につけること。  
(9)組み合わせは県剣道連盟事務局で行う。  
(10)本大会の結果は、国民体育大会の選手選考の参考とする。  
(11)選手・役員及び大会関係者以外は入場できません。  
(12)個人情報、大会の目的以外に使用しません。

# 令和4年度(第77回)国民体育大会剣道競技 宮城県予選会 成年男子・成年女子の部 申込書

成年男子 25歳未満 25歳以上 35歳以上 45歳以上 55歳以上

成年女子 30歳未満 40歳未満 40歳以上

※成年男子の部55歳以上と成年女子の部40歳以上は【(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ1.公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者】

No.	段位	氏名	性別	生年月日(年齢)	年齢区分	職業
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

以上 名分 申し込みます。

令和 年 月 日

市(区)郡剣道連盟

**令和4年6月16日(木)必着**

## 参加者確認票兼健康記録表

※ 下記に、ご記入の上、当日必ず受付に提出して下さい。

- 1 今朝の体温 \_\_\_\_\_ 度 ※検温していない場合は受付に申し出て下さい。
  - 2 基礎疾患の有無（基礎疾患とは糖尿病・心不全・慢性閉塞性肺疾患・透析を受けている方・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）  ある  ない
  - 3 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる  ある  いない
  - 4 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある  ある  ない
- ※ 当日体温が 37.5 度以上ある方、体調不良の方、各所属や関係機関から自宅待機等の指示がある方及び、上記 2～4 に該当する方は参加できません。

《過去 10 日以内に県外からの移動があった場合は下記の健康記録表に記入して下さい。》

※ 発熱や体調不良があった方は参加できません。明らかに他の病気と思われる場合は、医師の診断または、コロナウイルス感染症の陰性であることの検査を受けてください。

- 1 体温・体調等の記録（体調は咳・咽頭痛・強い倦怠感その他について記入）

日	体温（朝）	体 調	イベント等参加の有無
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			
月 日（ ）			

【個人情報の取り扱いについて】 記入いただいたすべての情報は感染予防以外の使用はせず、厳重に取り扱います。なお、該当行事終了後 2 週間をもって破棄いたします。

所属団体又は学校名 \_\_\_\_\_ 令和 年 月 日(行事当日日付)

氏 名 \_\_\_\_\_ 連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

審判主任	試合場主任	検査所責任者

## 剣道用具確認証

一般財団法人宮城県剣道連盟会長 殿

本大会の出場にあたり、使用する用具について、「剣道試合・審判規則」および「大会要項」に即し、下記項目の確認いたしました。

日付： 年 月 日

所 属： \_\_\_\_\_

選手氏名： \_\_\_\_\_ 印

### 記

1) 竹刀関連：検査本数：合計 \_\_\_\_\_ 本（大会検査所提出本数）

- 竹刀の長さ（全長）が適正
- 竹刀の重さが適正
- 竹刀の先革先端部の太さ（対辺）が適正
- 先から 8cm 部分のちくとう部の太さ（対角）が適正
- 先革の長さが適正
- 中結の位置（＝全長の約 1/4）が適正
- 各ピース（竹）の間の隙間がない
- 破損・ささくれはない
- 不当な付属品を使用していない
- 安全性を著しく損なう加工・形状変更をしていない

2) 小手関連

- こぶしと前腕（肘関節から手首関節の尺骨側（最長部））の 1/2 以上 を保護している
- 小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さは小手ふとん部最長部との差が 2.5cm 以内である
- 小手頭部・小手ふとん部の衝撃緩衝能力がある

3) 面関連

- 肩関節の保護ができる布団の長さが確保されている
- 面ふとん部の衝撃緩衝能力がある

4) 剣道着関連

- 袖の長さについて、肘関節の保護ができる（構えたときに肘関節が隠れること）

以上

表1 竹刀の基準(一刀の場合)

	対象		中学生	高校生(相当年齢の者も含む)	大学生・一般
	長さ	男女共通		114センチメートル以下	117センチメートル以下
重さ	男性		440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女性		400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

表2 竹刀の基準(二刀の場合)

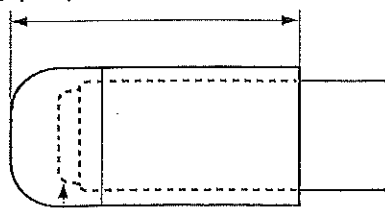
	対象		大学生・一般	
			大刀	小刀
長さ	男女共通		114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男性		440グラム以上	280~300グラム
	女性		400グラム以上	250~280グラム
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

付 剣道試合・審判運営要領

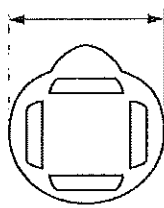
<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

<ちくとうの最小直径値の計測方法>

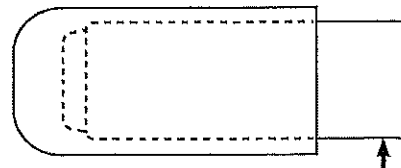
先革の長さ5センチメートル以上



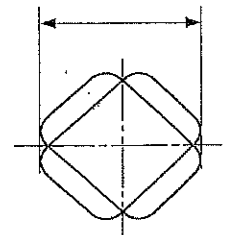
計測位置  
(先端から1.5センチメートル)



計測位置  
(対辺直径)

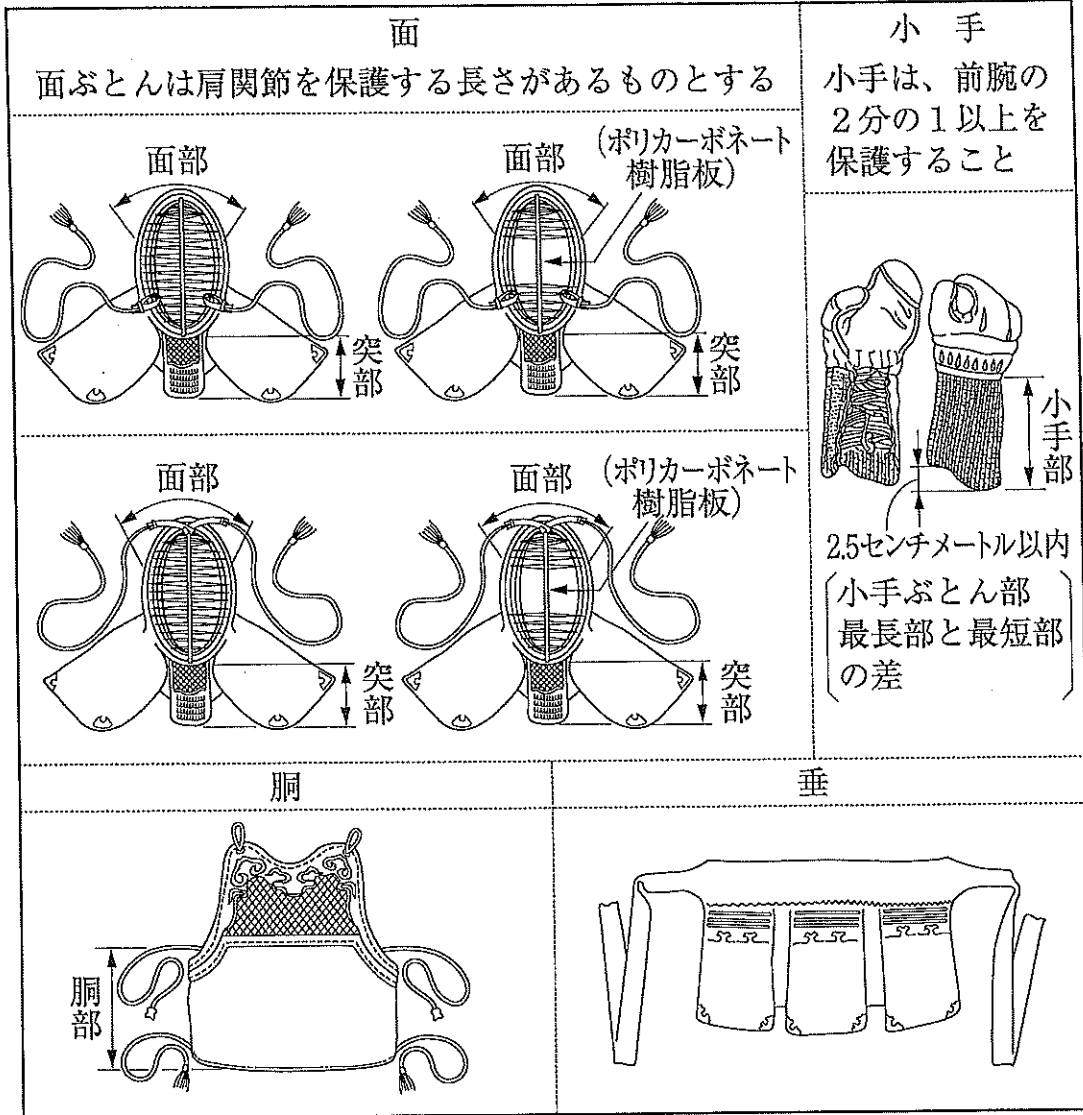


計測位置  
(先端から8センチメートル)



計測位置  
(対角直径)

第3図 剣道具および打突部位



※面ぶとん、小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。